

水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

03(3520)8261～8262

2026 年 9 月 4 週 (9月25日～10月1日)

前年同期 (9月26日～10月2日)

1 品種別取扱状況

	総取扱数量	鮮魚類	冷凍魚類	塩干加工品
一日平均取扱数量 (t)	1076	638	218	220
前週比 (%)	104	96	107	137
前年同相比 (%)	95	101	79	96

2 魚種別取扱状況(各地*：海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品名	一日平均取扱数量 (t)					主産地	銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力 (サイズ)
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高 値	中 値	安 値	前週比	前年同期比	
マ グ ロ	29.4	120	↑	73	↓	各 地	生	14040	4463	2160	76	82	-
						海 外	生	8964	5574	4320	93	94	-
メ バ チ	27.4	91	↓	50	↓	各 地*	冷凍	2592	1549	1296	100	126	-
ア ジ	42.7	129	↑	94	↓	千葉ほか	中	2160	756	540	76	130	180-250g/尾
						京 都	中小	972	702	432	84	186	110-120g/尾
サ バ	22.0	117	↑	92	↓	宮 城	—	1080	626	432	91	123	7-10入/5kg
イ ワ シ	20.2	198	↑	281	↑	千 葉	—	1080	670	216	83	177	90-100g/尾
スルメイカ	21.3	133	↑	137	↑	青 森	—	1620	1145	540	90	104	20-30入/5kg
冷スルメイカ	1.4	54	↓	54	↓	各 地	—	2376	-	2160	-	-	-
サ ン マ	24.0	42	↓	20	↓	北海道	生	7560	1879	756	136	164	130-140g/尾
						各 地	解凍	1080	-	648	-	-	-
カ レ イ	8.1	60	↓	101	↑	北海道	マ	864	612	324	110	107	-
						青森ほか	マコ	1620	1215	972	132	115	-
						北海道	アカ	1080	864	432	121	127	-
						北海道	アサバ	756	468	324	91	69	-
ハ マ チ	8.9	68	↓	151	↑	愛媛ほか	野ヱ	1782	1728	1674	100	86	5-6kg/尾
塩 サ ケ	64.9	218	↑	305	↑	北海道	トキ	3240	3024	2700	100	122	-
						北海道	アキ	1188	1134	1080	100	75	-
タ ラ 類	4.6	139	↑	74	↓	北海道	生	1620	864	1080	-	-	3-5kg/尾
						宮 城	ぶわ	1836	-	1620	-	-	4-7枚入/5kg
カ ツ オ	37.8	124	↑	174	↑	宮 城	—	1620	994	432	105	110	2.5-4kg/尾
キンメダイ	5.6	114	↑	98	↓	東京ほか	—	5400	2160	1296	90	100	0.5-1.5kg/尾
ム キ カ キ	0.3	100	→	60	↓	三 陸	—	7560	5490	3240	-	130	-
						各 地	—	-	-	-	-	-	-

3 豊洲市場概況

今週は30日(水)が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べ4%の減少。
一般鮮魚類を中心に取引を見ると、25日(金)、週末の取引、荷動きはおおむね順調。アジは2-3割下落、サンマとイワシはともに1-2割下落、スルメは軟調、サバは小甘く、カツオは堅調、ブリは小動きとなった。相場全体では小安い。
26日(土)、休市前の取引、雨市で買い気は振るわず。カツオは3-4割、スルメは1-2割、ともに下落し、イワシは1-2割続落、ブリは小安く、アジは続軟調、サンマは小反発、サバは保合った。相場全体では続落。28日(月)、週明けの取引、雨市で引き続き買い気は低調。サンマは堅調、イワシは強保合、ブリは小幅続落、アジは続軟調、サバは小甘く、カツオは小動き、スルメは保合った。相場全体では小動き。29日(火)、休市前の取引、連日の降雨で買い気は振るわず。アジは1割下落、カツオは軟調、イワシは小甘く、スルメは強保合、ブリはまちまち、サバは小動き、サンマは保合った。相場全体では軟調。1日(木)、休市明けの取引、月初めで買い気は上向き、売れ行きはおおむね良好。アジは小幅続落、サンマとサバはともに弱保合、カツオは小安く、スルメは小動き、ブリとイワシはともに保合った。相場全体では弱保合。
主要鮮魚別に見ると、アジは中型が千葉と京都、中小型が京都主体に入荷。前週に比べ数量は29%増加、価格は中型が2.5割弱安、中小型が1.5割強安。サバは宮城主体に入荷。前週に比べ数量は17%増加、価格は1割弱安。イワシは千葉主体に入荷。前週に比べ数量は約2倍に増加、価格は1.5割強安。スルメイカは青森主体に入荷。前週に比べ数量は33%増加、価格は1割安。カツオは宮城主体に入荷。前週に比べ数量は24%増加、価格は0.5割高。サンマは北海道主体に入荷。前週に比べ数量は58%減少、生サンマの価格は3.5割強高。ムキカキの数量は変わらず。